

感染症発生動向調査情報(週報)

2013年47週(11月18日～11月24日)

○ 山梨県内流行情報

第47週は、大きな動向の変化はありませんでしたが、中北保健所管内及び峡東保健所管内で感染性胃腸炎の報告の増加が見られます。10月下旬からこれまでに、これらの地域から6件の施設集団発生が確認されており、ノロウイルスが原因となっております。ノロウイルスは手指や食品などを介して、経口で感染し、ヒトの腸管内で増殖し、おう吐、下痢などを起こすため、子どもやお年寄りなどでは脱水により重症化したり、特に寝たきりの高齢者が吐ぶつを誤って気道に詰まらせて死亡する事例も報告されているので注意が必要です。感染予防ポイントは、手洗いを頻回行うことと、吐ぶつや排泄物等の適切な処理です。家族ぐるみでこれらの感染予防策にしっかり取り組みましょう。
【今週の警報】:なし / 【今週の注意報】:なし

○ 富士・東部管内流行情報

感染性胃腸炎の報告が増加傾向にあり、注意が必要です。日ごろから石鹸によるこまめな手洗い、外出後のうがい、食品の十分な加熱処理(中心温度85～90度・90秒以上)を励行し、体調管理に気を付けましょう。

○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	1319	0.27	4092	1.3	1454	0.46	4667	1.49	21088	6.72	3617	1.15
山梨県	-	-	21	0.88	1	0.04	31	1.29	160	6.67	12	0.5
中北	-	-	15	1.88	1	0.13	-	-	90	11.25	7	0.88
中北峡北	-	-	-	-	-	-	23	4.6	22	4.4	2	0.4
峡東	-	-	-	-	-	-	7	1.75	33	8.25	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-
富士・東部	-	-	6	1.2	-	-	1	0.2	13	2.6	2	0.4
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	1993	0.64	188	0.06	1525	0.49	27	0.01	208	0.07	679	0.22
山梨県	5	0.21	1	0.04	5	0.21	-	-	2	0.08	1	0.04
中北	1	0.13	-	-	1	0.13	-	-	2	0.25	1	0.13
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
峡南	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	3	0.6	1	0.2	3	0.6	-	-	-	-	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	8	0.01	417	0.61	8	0.02	17	0.04	211	0.45	13	0.03
山梨県	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	1	0.1
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-

○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	47週		46週		45週		44週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03	1
RSウイルス感染症	増加しています	たいへん流行しています	0.88	21	0.46	11	0.67	16	0.25	6
咽頭結膜熱	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.04	1	0.13	3	0.04	1
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	平年並みです	1.29	31	1.08	26	0.83	20	0.71	17
感染性胃腸炎	増加しています	平年並みです	6.67	160	4.33	104	3.46	83	3.42	82
水痘	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.5	12	0.54	13	0.17	4	0.67	16
手足口病	横ばいです	平年並みです	0.21	5	0.17	4	0.38	9	0.38	9
伝染性紅斑	—	—	0.04	1	—	—	—	—	—	—
突発性発疹	減少しています	平年並みです	0.21	5	0.38	9	0.33	8	0.46	11
百日咳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘルパンギーナ	—	—	0.08	2	—	—	0.08	2	0.04	1
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.04	1	0.04	1	0.04	1
急性出血性結膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	—	—	0.11	1	—	—	—	—	0.33	3
細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
クラミジア肺炎	横ばいです	平年並みです	0.1	1	0.1	1	0.1	1	—	—

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	男	86
五類感染症	風しん	中北	男	47
二類感染症	結核	中北	女	89